

H30年9月11日(火)~12日(水)

テーマ : インターネット配信 認知症高齢者の看護実践に必要な知識  
ファシリテーター : 岸田悦子先生 和歌山県立医科大学附属病院紀北分院  
認知症看護認定看護師

場所 : 看護研修センター  
参加者 : 120名(修了者 118名)

認知症ケア加算2に対応した研修のためか、非常に多くの方が受講された。  
インターネットのために、一方方向の講義だったが、皆さん眠気を抑えての受講。  
講義途中には、個人ワーク・グループワークが何回もあり、結構忙しい2日間であった。



皆さん、  
スクリーンに集中!



講義中の個人ワークその後のグループワーク。初めはなかなかワークが始まらなかったが、段々とグループの会話に慣れて、笑顔でディスカッション



ファシリテーターの岸田先生が、  
グループを回って、アドバイス!  
最後に皆さんからの質問に回答してくれる



参考図書をたくさん持参してくれました。  
岸田先生ありがとうございます。



最後は修了証を配布して研修  
会を終了しました。

H30年9月23日(日)

テーマ : 新人ナースのためのフィジカルアセスメント  
講師 : 井上潤先生 南和歌山医療センター  
急性・重症患者専門看護師  
場所 : ビッグU (田辺市)  
参加者 : 97名

フィジカルアセスメントとは・呼吸・循環・脳神経系などの基礎から、疾患までとても丁寧にわかりやすく説明してくれた。

呼吸については、先生の実演による説明もあり、よりリアルにわかる内容であった。



講義中、皆さん聞き逃さないように必死に聞いていた。  
復習することも含めて、新たに吸収できることがいっぱいだった。



身体検査の方法をビデオで見たり、呼吸の仕方を実演してくれたり、あちらこちらに工夫が！  
この呼吸は？「ハアハアハア」  
事例検討では、日頃のアセスメントを振り返るいい機会になった。

H30年9月25日(火)

テーマ : 見る・聴く・触るを極める！フィジカルアセスメント  
講師 : 山内豊明先生 放送大学大学院 教授  
場所 : 看護研修センター  
参加者 : 99名

まずは、事例から「あなたなら、どうします？」

ものごとの考え方・見方でことがらが変わる。

例えば、 $3 \times 4$ の答えは12しかない。しかし、かけて12になるものは山ほどある。と  
いうことで、条件に適っているかいないかが大切です！



【午前3時に転落を発見】このような看護記録を皆さんは書いていませんか？

この記録の書き方本当に正しい？

「丁度 午前3時？」「目の前で落ちていった？」

【エア入り良好】この書き方は？

「換気具合？」「良好って何が？」

振り返るとこのように看護記録を書いていることが多かったように思う。  
言葉の使い方、自分がわかっているても他の人には通じる？

正しい共通の用語を使う！

皆さんも注意してください。

急変時のアセスメントは？

手元に道具がない時は？

呼吸音の聴き方は？などなど…

詳しく、細かくいろいろと教えてくれました。

先生、ありがとうございます。



H30年9月27日(木)

テーマ : がん薬物療法を受ける患者の特徴と看護  
講師 : 米本加奈子先生 橋本市民病院 がん化学療法看護認定看護師  
場所 : 看護研修センター  
参加者 : 47名

がん・がん化学療法の基礎知識から薬剤の取扱い、抗がん薬の暴露対策など、そして、意思決定支援や心理社会的支援まで丁寧に講義してくれる。



薬物治療を受ける患者の意思決定支援では、「主体性のある強い気持ち、希望」を持って！

がん患者の社会的問題として、若年層が増加・医療費負担の増大などがあります。  
経済的負担を軽減する社会資源を活用しましょう。

H30年9月29日(土)

テーマ : スタッフに「ついていきたい」と思われる管理者になるために  
講師 : 彦田美香子先生 (株)グローバル・シフト・コミュニケーション  
取締役副社長  
場所 : 看護研修センター  
参加者 : 77名

初めからグループワーク形式で始まる。

まずは、それぞれの笑顔チェックから、グループ全員と握手、自己紹介などから開始。

自己紹介や雰囲気をもとにグループ内の人の最高ポイントを出していく。

そこで、わかったこと。「意外と人の話は聞いていない！」



はじめまして。私は〇〇です。  
今のマイブームは△△です。  
よろしくお願いします。  
挨拶で始まる。



挨拶のあと、お互いの笑顔チェック  
相手の最高ポイントは？  
(意外に相手の話を聞いていないこと  
に気づきました。)

**皆さんはコミュニケーション・ルールに  
4つあることをご存知ですか？**



自分のタイプ別にうれしい言葉・態度、嫌な言葉・態度などをまとめて、みんなでも共有しました。

**いろいろな体験をしながら、楽しく学んだ一日でした。**